

事務事業名		中学校ICT活用教育推進事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合 計画 体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	03	学校教育の充実	係	学校教育係
	施策	01	小中学校教育の充実	内線電話	8205
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	計上	
	項	3項	中学校費	実施期間	
	目	2目	中学校教育振興費	平成29年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	生徒		意図（どのような状態にしたいのか）	一人一台のタブレット端末を活用した授業環境づくりを行い、教育の情報化を図ることにより、生徒の情報活用能力を育成する。
	現状・課題	多額の費用がかかるため、借上げ方式により導入を行う。			
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	教育基本法			
事務事業概要	タブレット端末を等の借上げ及び端末設定を行う				
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量	
	タブレット端末等借上げ			一式	

事務イン プット コスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算		円		
補正予算		円			-	
合計		円	0	0	4,693,000	
決算（見込）額 A			円			-
H29は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			2,200,000
一般財源		円	0	0	2,493,000	
正規職員数			人			0.26
人件費 B			円	0	0	1,717,820
総事業費 A+B			円	0	0	6,410,820
市民1人当たりコスト			円	0	0	148

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
タブレット端末配置数		増加	目標		台		台	76
			成果		台		台	-
			目標					
			成果					-
成果指標と目標値の設定理由	一人一台のタブレット端末を使用した授業の実現							

平成29年度の 実施方針	重点的に実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	国の第2期教育振興基本計画の整備目標達成に向け、整備を行う。						

